

5月31日(日)に開催される「第1回関蟬丸神社芸能祭」の出演予定者の中には、歌舞音曲の第一線で活躍されている方がいらっしゃいます。

そこで今回のニュースレターでは、そんなスペシャルな演者さんたち3人のプロフィールを一足早くご紹介いたします。



# 関蟬丸神社 芸能祭 実行委員会だより

第3号

(平成27年3月発行)



## 能楽 宇高通成 さん

シテ方金剛流能楽師。1947年生。重要無形文化財総合指定保持者。

金剛宗家・二世金剛巖師に師事。これまでに「翁(おきな)」、「道成寺(どうじょうじ)」、「卒都婆小町(そとばこまち)」、「木賊(とくさ)」、「鸚鵡小町(おうむこまち)」などを披く。1985年国際能楽研究会(INI)創立。1986年日米文化交流の会・能楽公演団長。松山藩お抱え能役者の家系を継ぐものとして、1991年には初世宇高六兵衛喜太夫追善能を開催し、1997年明治まで続いた松山稽古舞台を再興。

坂本龍馬の海援隊を指導した河田小龍の曾孫として、父、隨生の「幕末における研究」を受け継ぐ。

外国人を含む20名の師範を育成、その内九名が能楽協会員(プロ)として活躍するなど、指導体制が充実。

宇高通成の会会長、景雲会・面乃会主宰。金剛会副理事長。日本能楽会会員。



## 能管 野中 久美子 さん

京都市生まれ。1986年、国際基督教大学(ICU)教養学部卒業。

能管の独奏のほか、世界の様々な楽器や舞、朗読との共演も行っている。富士山五合目の小富士・屋久島縄文杉・下鴨神社糺の森・高野山刈萱堂、等の野外での演奏や全国の神社寺院での奉納演奏も数多い。笛が結ぶ縁に従ってアジア・ヨーロッパ諸国へも演奏行脚する。

笛の音は、地球の息吹である風が人の身体を吹き抜けて、人の耳に聞こえるように変じた響きであるように思い、その響きが遙か彼方へも吹き渡るように願って、自ら主宰する会の名を『風迢舎(ふうちょうしゃ)』と付ける。

1998年から京都の大徳寺大慈院で「風響の会」を催し、年毎にメインテーマを設けて器楽・声楽・朗読・語りなどのジャンルの表現者をゲストに迎えて共演を行っている。

「能管(のうかん)」とは… 日本の横笛のひとつ。能だけではなく歌舞伎、寄席囃子や祇園囃子でも用いられます。

## 箏曲 山本 雅楽邦 さん



平成14年人間国宝に選ばれた都山流尺八奏者・山本邦山氏の二男。  
東京生まれ、幼少より箏曲を母・山本雅楽邦に師事。

1987年尚美学園短期大学音楽科作曲専攻卒業。

1988年 山本邦山リサイタル（ファミリーコンサート）に出演。

1989年 正派准師範試験登第、正派白菊会において披露。

1991年 東京藝術大学音楽学部邦学科入学。

1995年 同大学卒業後、3月正派邦楽会師範昇格。

1997年 正派准師範試験（伊勢市）において資格委員を務める。

現在、正派邦楽会大師範、社団法人日本三曲協会、滋賀県三曲協会会員、正派白菊会主宰。

## 関蟬丸神社の建物調査が行われました

「滋賀県ヘリテージマネージャー※1養成講座」を受講されている6名の方が、歴史的建造物としての価値を調べるために、関蟬丸神社下社の社務所・神楽殿・拝殿を調査されました。

調査では、芸能祭の舞台となる拝殿の天井から「大正十五年」と書かれた棟札※2が見つかるなどの発見がありました。

※1「滋賀県ヘリテージマネージャー」とは

地域に眠る価値ある歴史的建造物を発掘し、建築的特徴や文化財的な価値を考察し、登録有形文化財制度などを活用して保存の道筋を付ける方法や、歴史的建造物を修理し活用する方法を、養成講座にて学んだ建築士等の専門家のこと。

※2「棟札（むねふだ、むなふだ）」とは

寺社・民家など建物の建築・修築の記録・記念として、棟木・梁など建物内部の高い所に取り付けられた木や銅板の札のこと。



建物調査で、棟札が見つかった拝殿

## 個人協賛として、サポーターを募集しています

芸能祭の趣旨と目的に賛同していただける個人の皆様の方に、一口1,000円で協賛金によるご協力（＝サポーター）をお願いしています。お振込が、大津百町館（滋賀県大津市中央1丁目8-13）にご持参ください。

### 振込先

名義：関蟬丸神社芸能祭実行委員会（セキセミマルジンジャゲイノウサイジッコウイインカイ）

【ゆうちょ銀行からお振込みの場合】記号：14600、番号：2638871

【ゆうちょ銀行以外からお振込の場合】ゆうちょ銀行 店番：468（ヨクロハチ）、普通預金 口座番号：0263887

## 関蟬丸神社芸能祭 実行委員会だより<第3号、平成27年3月発行>

発行責任者：関蟬丸神社芸能祭 実行委員会 会長 川戸良幸

問い合わせ先：大津百町館 （住所）滋賀県大津市中央1丁目8-13 （電話）077-527-3636